#### 5. 2 工事情報を登録する

本システムでは、工事概要の登録後に情報交換のための特定建設資材等の登録情報である 再生資材利用(詳細)、建設副産物搬出(詳細)及び建設リサイクル関連様式の登録情報で ある建設資材利用、建設副産物搬出の登録が可能となります。

記入文字の制限について 本システムでは、下表の「略号」「単位」等が登録できません。よって、各書式を記 入する際には、下表以外の文字を代用して入力してください。														
	例.	$m^2 \rightarrow m2$ , $1 \rightarrow (1)$	. I	<b>→</b> 1	, i-	<b>→</b> 1								
Γ	使用できない記号等	略号	(株)	(有)	(代)	"	\\	No.	K.K.	Tel	Œ	(‡)	$\bigcirc$	盘
		(全角一文字)	街	า	尪	昭和	平成	∮	$\Sigma$		$\triangle$			
		単位	₹ <sub>IJ</sub>	丰口	セン チ	メートル	グラ ム	トン	アール	へク タール	リツトル	ワッ ト	カロリー	ドル
		(全角一文字)	セント	パー セント	ミリバール	ペ- ジ	mm	cm	km	mg	kg	сс	$m^2$	
		7 0 116	①,	2~	~20									
		その他	Ι,	Ⅱ ~	~X	i,	, ii ʻ	$\sim$ x						

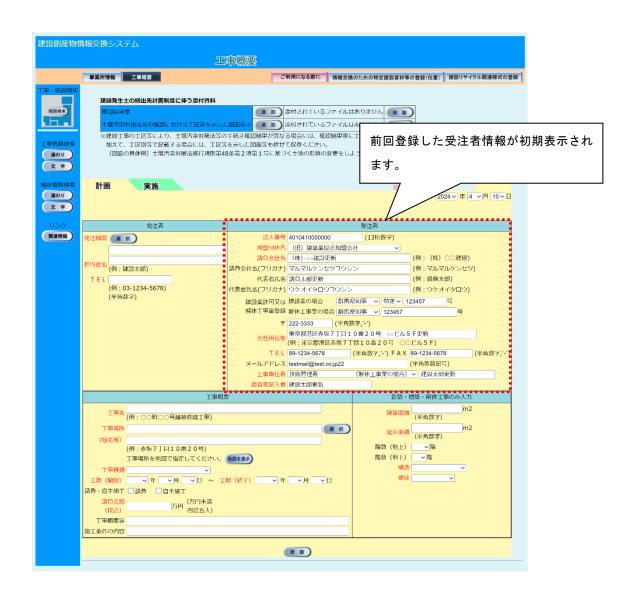
#### (1) 工事概要の新規登録

#### [登録手順]

①「排出事業所情報」画面から 新規登録 ボタンをクリックします。



- ②前回登録したデータが存在する場合は、前回の受注者情報が初期表示されている旨のメッセージ画面が表示されますので **OK** ボタンをクリックしてください。
- ※初めて新規登録を行う場合は、前回の受注者情報は表示されません。



③「工事概要」画面が表示されましたら、工事情報の入力を行います。

画面の各項目の説明については、次頁の表を参照してください。

各項目の入力が終わりましたら、必ず 更新 ボタンをクリックしてください。入力 エラーがない場合は、「登録が完了しました。」のメッセージが表示されますので、 O K ボタンをクリックしてください。これで、工事概要の登録は完了です。

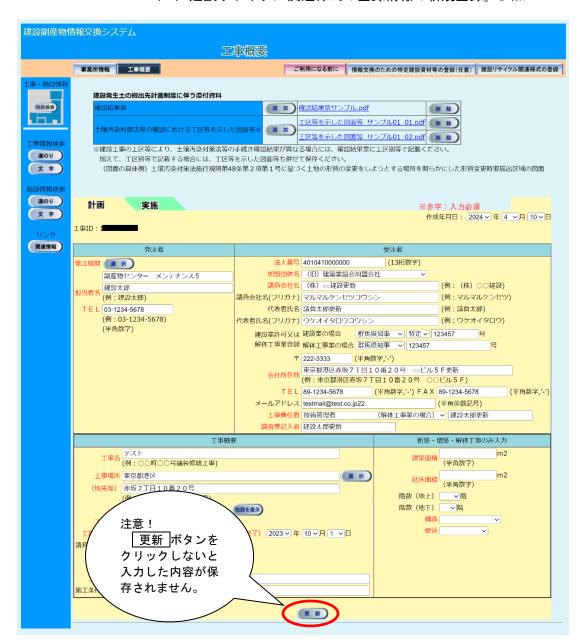
建設副産物搬出、建設資材利用が何もない場合は、これで完了です。建設副産物搬出、 建設資材利用がある場合は情報交換のための特定建設資材等の登録、建設リサイクル 関連様式の登録それぞれの情報登録が必要です。

情報交換のための特定建設資材等の登録の情報を登録する

→ 5.2「(2)情報交換のための特定建設資材等の登録情報の新規登録」参照

建設リサイクル関連様式の登録情報を登録する

→ 5. 2 「(3) 建設リサイクル関連様式の登録情報の新規登録」参照



# 【入力項目説明】

注) の項目は必須入力

情報種類	入力項目	
	確認結果票	
建設発生土の搬	土壤汚染対策法	建設発生土の搬出先計画制度に伴う「確認結果票」及び
出先計画制度に	等の確認におけ	「土壌汚染対策法等の確認における工区等を示した図面
伴う添付資料	る工区等を示し	等」(最大5件)のファイルを添付します。
	た図面等	
計画・実施	計画・実施	登録工事概要が計画情報である場合は計画を、実施情報 である場合は実施を選択します。
//- N Fr II II	the N for El El	登録、更新時の年月日を入力します。
作成年月日	作成年月日	(新規登録時には作成当日がデフォルトで入力済)
	発注機関	<b>選択</b> ボタンをクリックして、工事発注機関を選択します。
発注者	担当者名	工事発注機関担当者名を入力します。
	TEL	工事発注機関電話番号を入力します。
受注者	法人番号	工事受注者の法人番号を入力します。
	加盟団体名	加盟している団体を♥ボタンをクリックし一覧から選択 します。該当するものがない場合は「その他の加盟団体 又は団体に属さない」を選択します。
	請負会社名	工事受注者名を入力します。
	請負会社名 (フリガナ)	工事受注者名のフリガナを入力します。
	代表者氏名	工事受注者の代表者名を入力します。
	代表者氏名 (フリガナ)	工事受注者の代表者名のフリガナを入力します。
	建設業許可 又は解体工 事業登録	工事受注者の建設業許可又は解体工事業許可の情報を入力します。
	₸	工事受注者の所在地郵便番号を入力します。
	会社所在地	工事受注者の所在地住所を入力します。
	TEL	工事受注者の電話番号を入力します。
	FAX	工事受注者のFAX番号を入力します。

メールアドレ ス	工事受注者のメールアドレスを入力します。
工事責任者	工事の工事責任者名を入力します。
調査票記入者	このシステムの登録者名を入力します。

# 【入力項目説明】

情報種類	入力項目	入力説明
	工事名	工事名称を入力します。
	工事場所	工事の施工場所を 選択 ボタンをクリックして一覧 より選択します。複数箇所にまたがる場合は、代表地点を1ヶ所選択します。残りの地点については「地先等」に入力します。 また 地図を表示 ボタンをクリックして地図上から 工事場所を選択することもできます。 → 9頁「《工事場所の登録方法》2)地図から指定する方法」参照
	(地先等)	施工場所住所の地先等を入力します。
工事概要	工事種類	工事種類を ▼ボタンをクリックし一覧より選択します。 このとき発注機関に公共機関が選択されている場合は、 「電線路工事」、「管工事(ガス管等)」、「ゴルフ場工事」、 「構内環境整備工事」、「その他の土木工事」については 民間工事となりますので、選択することができません。 発注者と協議の上、適切な工事種類を選択します。
	工期	工期の開始と終了を▼ボタンをクリックし、それぞれ一覧より選択します。
	請負・ 自主施工	工事が請負なのか自主施工なのか選択します。発注者が 他に存在する場合は「請負」を、自社工事であれば「自 主施工」を選択します。
	請負金額	工事請負金額を1万円単位で入力します。
	工事概要等	工事概要等を全角 1000 文字以内で入力します。
	施工条件の 内容	施工条件の内容を全角 1000 文字以内で入力します。

1	7	+	ा	$\Box$	計	HΒ	1
ı	Л	IJ	ᄱ	н	নπ.	ᄱ	

使途

【入力項目説明】		注)の項目は必須入力
情報種類	入力項目	入力説明
	建築面積	建築面積を入力します。
	延床面積	延床面積を入力します。
新築・増築 ・解体工事	階数	階数(地上)、(地下)を▼ボタンをクリックし、一覧よ り選択します。
のみ入力**	構造	建築物の建築構造を▼ボタンをクリックし、一覧より選択します。
	(+\A	建築物の使途を▼ボタンをクリックし、一覧より選択し

※1 建築・解体関係の「工事種類」(「修繕・模様替え(建築)」を除く)を選択した場合は、 入力が必要となります。

ます。

※2 解体関係の「工事種類」を選択した場合は、「建築面積」の入力は必要ありません。

## 《発注機関の登録方法》

発注機関の登録手順をフロー図に示します。

①「工事概要」画面の発注機関欄の 選択 ボタンをクリックしてください。



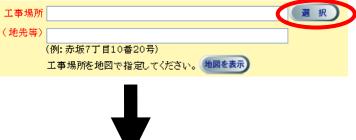
②「発注機関選択」画面が表示されますので、発注機関の大分類、 小分類をプルダウンから選択し、 確定 ボタンをクリックして ください。



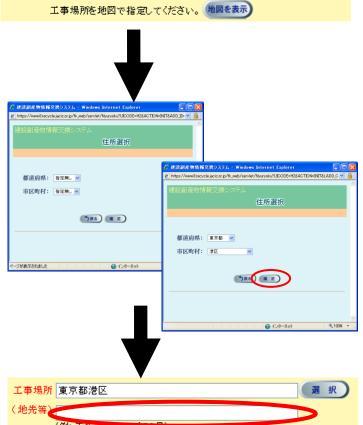
## 《工事場所の登録方法》

工事場所の登録手順をフロー図に示します。

- 1) 都道府県、市区町村から指定する方法
- ①「工事概要」画面の工事場所欄 の選択ボタンをクリックし てください。



②「住所選択」画面が表示されま すので、都道府県、市区町村をプ ルダウンから選択し、確定ボ タンをクリックしてください。



③工事場所の都道府県と市区町 村名が入力されます。続けて「(地 先等)」を入力してください。

#### 2) 地図から指定する方法

①「工事概要」画面の工事場所欄 の地図を表示ボタンをクリック してください。



【 地図画面(位置指定) 】

②全国の地図が表示されますの で、都道府県を選択してくださ 610



地図種別 標準地図

【 地図画面(位置指定) 】 地図種別 標準地図 移動 🕁 位置指定 🏲 出発点指定 🔝 閉じる 🗙 操作説明 ? **莎城**俱 茨城県 1:300,000 埼玉県 1: 25,000 1: 10,000 1: 5,000 1: 2,500 梨県 千葉県 東京都 起点
処理施設 神奈川県 💋 工事場所 出発点 経 路 ※本地図では、道路交通センサス(一般交通量調査結果)を利用しています。

③選択した都道府県の既定の場 所、および縮尺の地図が表示され ます。地図の移動、縮尺の変更を 行い、[位置指定]を選択しモード を切り替えてから、工事場所を指 定してください。

④地図画面で指定した工事場所 の都道府県と市区町村名が入力 されます。続けて「(地先等)」を 入力してください。

